

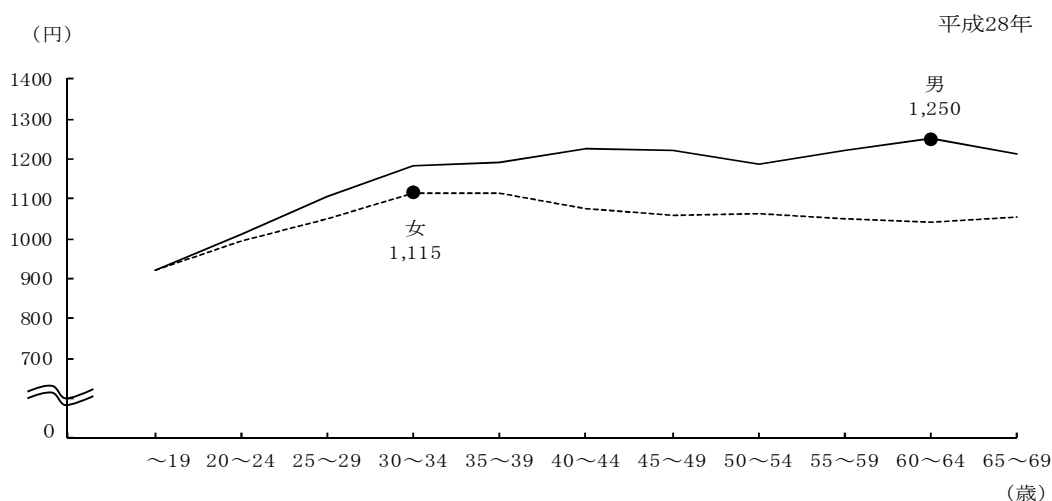
2 短時間労働者の賃金

(1) 性、年齢階級別にみた賃金

短時間労働者の1時間あたり賃金は、男女計1,075円（前年比1.5%増）、男性1,134円（同0.1%増）、女性1,054円（同2.1%増）となっており、いずれも過去最高となっている。

男女別に、年齢階級別で見ると、男性は20～24歳以降、女性は25～29歳以降で1,000円を超えており、最も賃金が高い年齢階級は、男性では、60～64歳で1,250円、女性では、30～34歳で1,115円となっている。（第10図、第12表、付表12）

第10図 短時間労働者の性、年齢階級別1時間あたり賃金



第12表 短時間労働者の性、年齢階級別1時間あたり賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

年齢階級	男女計			男			女		
	1時間あたり賃金 (円)	対前年増減率 (%)	年齢階級間賃金格差 (20~24歳=100)	1時間あたり賃金 (円)	対前年増減率 (%)	年齢階級間賃金格差 (20~24歳=100)	1時間あたり賃金 (円)	対前年増減率 (%)	年齢階級間賃金格差 (20~24歳=100)
年齢計	1,075	1.5	107.2	1,134	0.1	112.2	1,054	2.1	106.0
~19歳	920	2.1	91.7	923	1.0	91.3	919	3.0	92.5
20~24	1,003	0.6	100.0	1,011	0.2	100.0	994	0.8	100.0
25~29	1,069	-0.4	106.6	1,105	-0.4	109.3	1,049	-0.3	105.5
30~34	1,130	1.3	112.7	1,182	-1.8	116.9	1,115	2.3	112.2
35~39	1,126	2.3	112.3	1,192	-1.1	117.9	1,113	2.9	112.0
40~44	1,092	2.1	108.9	1,224	-0.7	121.1	1,074	2.5	108.0
45~49	1,074	0.8	107.1	1,220	-0.6	120.7	1,057	1.1	106.3
50~54	1,075	1.8	107.2	1,187	-0.3	117.4	1,061	2.0	106.7
55~59	1,074	1.7	107.1	1,221	0.6	120.8	1,052	1.9	105.8
60~64	1,100	0.8	109.7	1,250	-0.2	123.6	1,041	1.9	104.7
65~69	1,123	2.8	112.0	1,212	1.2	119.9	1,053	4.3	105.9
年齢 (歳)	45.5			43.9			46.0		
実労働日数 (日)	16.3			15.4			16.6		
1日あたり所定内実労働時間数 (時間)	5.3			5.5			5.3		
勤続年数 (年)	5.7			5.1			5.9		

(2) 企業規模別にみた賃金

企業規模別に1時間当たり賃金をみると、男性では、大企業が1,096円（前年比0.7%増）、中企業が1,167円（同1.2%増）、小企業が1,150円（同1.9%減）、女性では、大企業が1,055円（同2.9%増）、中企業が1,071円（同2.5%増）、小企業が1,037円（同0.5%増）となっている（第13表）。

第13表 短時間労働者の企業規模、性別1時間当たり賃金、対前年増減率及び企業規模間賃金格差

平成28年						
企業規模	男			女		
	1時間 当たり賃金 (円)	対前年 増減率 (%)	企業規模間 賃金格差 (大企業= 100)	1時間 当たり賃金 (円)	対前年 増減率 (%)	企業規模間 賃金格差 (大企業= 100)
大企業	1,096	0.7	100.0	1,055	2.9	100.0
中企業	1,167	1.2	106.5	1,071	2.5	101.5
小企業	1,150	-1.9	104.9	1,037	0.5	98.3

(3) 産業別にみた賃金

主な産業別に1時間当たり賃金をみると、男性では、製造業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、サービス業（他に分類されないもの）が1,000円を超え、女性では医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）が1,000円を超えている（第14表）。

第14表 短時間労働者の主な産業、性別1時間当たり賃金、対前年増減率及び産業間賃金格差

平成28年				
性、産業		1時間当たり賃金(円)	対前年増減率 (%)	産業間賃金格差 (産業計=100)
男	産業計 ¹⁾	1,134	0.1	100.0
	製造業	1,153	1.1	101.7
	運輸業, 郵便業	1,157	-0.9	102.0
	卸売業, 小売業	1,021	1.3	90.0
	宿泊業, 飲食サービス業	968	0.8	85.4
	サービス業(他に分類されないもの)	1,154	2.4	101.8
女	産業計 ¹⁾	1,054	2.1	100.0
	製造業	945	3.3	89.7
	卸売業, 小売業	965	1.2	91.6
	宿泊業, 飲食サービス業	943	1.4	89.5
	医療, 福祉	1,258	0.1	119.4
	サービス業(他に分類されないもの)	1,033	3.1	98.0

注: 1) 産業計には、上掲のほか、男女とも、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、複合サービス事業を含み、更に、男性では医療、福祉、女性では運輸業、郵便業を含む。